



JAL不当解雇撤回ニュース

No437号 2015.03.19
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

「愛知の会」の大宣伝行動@名古屋

JAL解雇撤回愛知の会は3月14日(土)、15日(日)の両日、原告とともに、3カ月に1回の大宣伝行動を行いました。最高裁の不当決定をうけてもなお、職場復帰に不屈の闘志に燃える原告とともに二日間充実の行動を展開しました。



3月14日 国会議員オルグ

「愛知の会」6名と東京から集まった争議団とが、ペアを組み、愛知、三重、岐阜選出の国会議員、各政党の地元事務所へ要請行動を行いました。

- ① ・岡本充功 (稲沢市) 不在のため、資料残置
・野田聖子 (岐阜市) 川口事務員対応
・渡辺猛之 (岐阜市) 大東秘書対応
- ② ・大野泰正 (羽島市) 大野秘書対応
・中川康洋 (四日市市) 不在のため資料残置
- ③ ・維新の党 (岡崎市) 稲垣事務長が対応
・大西健介 (安城市) 不在のため、資料残置
・伴野豊 (半田市) 不在のため、資料残置
- ④ ・工藤彰三 (熱田区) 鈴木秘書対応

- ・牧義夫 (熱田区) 本人挨拶、秘書北村氏対応
- ・維新の党・名古屋 (瑞穂区) 事務員対応

- ⑤ ・酒井庸行 (富士見町) 資料残置
・本村伸子 (中区) 植田労働部長対応
・公明党 (千種区) 資料残置
- ⑥ ・社民党 (中区) 平山副代表が電話対応
・薬師寺みちよ (中区) 資料残置
・自民党 (中区) 佐橋職員対応
・民主党 (東区) 井関事務局員が対応

それぞれ、遠距離の事務所に行くペアは自家用車で移動、名古屋市内の場合は地下鉄で移動し、アポなし突撃要請を実施しました。

不在の議員事務所に関しては、後日議員会館へ訪問する予定です。

3月15日

名古屋駅・栄で大宣伝行動

名古屋駅、新幹線のホームが見渡せる西口噴水前に午前9時50分に集合した支援者と争議団は合計33名。愛労連からの差し入れのティッシュにビラを織り込み10時から街行く人々に配布しました。



不当解雇闘争への支援を訴える清田事務局長



司会の国土交通労組、杉本さんから通行する人々に呼び掛けた後、争議団清田事務局長から、この事件のあらましについて訴えました。



裁判をわかりやすく解説してくださった松本弁護士

裁判関係については、愛知の会の呼びかけ人でもある松本篤周弁護士から、東京地裁、高裁、最高裁、大阪裁判、行訴に至るまで、丁寧な解説があり、ベンチに座って聞き入っている人もおりました。

客室の杉山事務局長からは、新規採用を2,000人以上もしておきながら、なぜ整理解雇された84名を職場にもどさないのか、



やさしく訴える杉山事務局長

JAL 経営に自主解決を迫る決意が述べられました。



パイロットの齋藤副団長は切々と現在の状況を訴えました。

早春のかぜが冷たい宣伝行動でしたが、雨に降られることもなく、午前10時から、11時までの1時間で、1,300枚のティッシュビラをまききることができました。

午前10時から、11時までの1時間で、1,300枚のティッシュビラをまききることができました。



元気にチラシをまききりました。参加者のみなさん

その後愛知の会のメンバーと争議団は、栄スカイル前で、愛労連主催の最賃署名行動に襷をかけて参加。人通りが多い栄交差点で、道行く人にアピールができました。

最賃上げる！解雇自由な社会をゆるすな！と署名活動



最後は午後2時から、白河公園で、反原発集会に合流。800人の方たちと集会参加後、約1時間の道のりを栄まで、パレードに参加しました。



名古屋での宣伝活動は久しぶりでしたが、職場に復帰するまで、運動を続けることが愛知の会のメンバーとも確認できた有意義な二日間でした。